振り返り会議シート（記入例）

ケース名：　　　　　　　　　　個別ケース検討会議実施日：　　年　　月　　日

個別ケース検討会議実施時点の望む暮らし

|  |  |
| --- | --- |
| 本人の望む暮らし | 自宅の風呂にゆっくり入りたい |
| 本人の望む暮らしに対する現状 | 週１回のデイサービス利用時に入浴する他、毎週土曜日に家族の見守りのもと自宅で入浴。 |

振り返り会議実施時点の現状

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会議で出た阻害要因 | 会議で出た解決策 | 阻害要因の現状及び阻害要因解決のための支援の状況等 |
| 生活が不活発 | 自宅で元気アップ椅子体操を行う  地域リハビリテーション活動支援事業を活用する  リハ職と連携し、デイサービスでの運動を強化する | 膝痛軽減のためのサポーター活用、杖の利用により、散歩に出かけることができるようになった。  自宅での元気アップ椅子体操は太もものトレーニングのみ時々行っている。  デイサービスでの運動メニューが増えた。 |
| 膝痛 | 整形外科受診  処方薬について主治医に相談  サポーターの活用  福祉用具の検討 | 整形外科受診により、サポーターが適切に活用できるようになり、膝痛の軽減につながっている。  杖の使い方について、福祉用具事業者から改めて説明を受け、膝への負担を減らした歩行ができるようになった。 |
| 低栄養 | 毎食時のたんぱく質量を考える  栄養補助食品の活用 | 夕飯のみだが配食を活用することになり、食べる品数が増え、低栄養改善につながった。 |
| 嚙み合わせの影響 | 食事場面の再確認  歯科受診 | ケアマネジャーより歯科受診について勧めたが、本人の希望がなく、歯科受診には至っていない。  ケアマネジャーのみの確認では、かみ合わせの評価を実施することが難しい。 |
| 風呂場環境の影響 | 福祉用具の検討  暖房器具の検討 | 地域リハビリテーション活動支援事業を活用し、風呂場での本人の入浴動作についてリハ職が評価するとともに、福祉用具事業者も同席し、風呂場での福祉用具使用についても検討できた。 |
| 家族の支援が得られない | 家族の支援体制について細かく再確認 | 土曜日であれば、娘、息子、孫が交代で本人宅を訪問できることがわかり、本人の入浴時の見守りを依頼することができた。リハ職、福祉用具事業者と確認した入浴時の注意点について家族も理解し、自宅での本人の入浴が可能となった。 |

阻害要因解決ために、どのような支援がされたのか、阻害要因が現在どうなったかを記載

（会議で出た解決策に関連した支援の他、会議で出た解決策以外の支援の状況も記入）

（会議で出た解決策に関連した支援が難しかった場合、その理由なども記入）

振り返り会議シート②

個別ケース検討会議から見えた地域課題と、それに対する現状については、あらかじめ地域包括支援センターで記入するだけでなく、

時間があれば、振り返り会議の中で参加者に意見を出してもらい追記する。

|  |  |
| --- | --- |
| 個別ケース検討会議から見えた地域課題 | 地域課題に対する現状 |
| 運転免許返納後の活動量の低下 | 免許返納により、買い物やサークル活動等、外出する機会が減少したという人が多い。  免許返納後、自宅から一歩も出ない日が増えたという人が多い。 |
| 一人暮らし男性の低栄養 | 妻の施設入所や他界後、決まった総菜ばかり食べているというケースあり。 |
| 歯科受診へつなぐことが難しい | 本人が歯科受診の必要性を感じてないというケースが多い。 |
| 地区内のいきいきサロンの数が減っている | サロンを運営する人材が見つからない。 |
|  |  |